神楽会館だより



7月定期公演 (7月16日)

- 深山流朝地神楽保存会(豊後大野市朝地町)
- 城原神楽保存会(竹田市)



▲深山流朝地神楽保存会

▲第1幕「貴見城」

古事記の海神宮・日本書記の海幸彦・山幸彦を題材 としたもので邇々芸 命 の子どもである兄神 ょのすそりのみこと (火闌降 命)と弟神(彦火々出見 命)の兄弟神の 物語です。



▲深山流朝地神楽保存会

▲第3幕 「柴入」

^{やぉょҕӻ} 八百万の神々が、天の香具山の榊を持ち、岩戸開きを 喜び祝い舞うという物語です。



▲城原神楽保存会 ▲第2幕 「柴引」

思金神は、天照大御神を天岩戸から連れ出す ため、天児屋根命と布刀玉命に真榊を取ってくるように命じました。この真榊を力いっぱい引き抜く様子をあらわした舞です。



▲城原神楽保存会 ▲第4幕 「天孫降臨」

天孫邇邇芸 命 が、猿田毘古神の先導により葦原の なか 中つ国に降臨する物語です。

〈来場者の声〉

- ◆ 朝地神楽の貴見城、きれいな舞を観られて感動しました。所作が美しく優しい舞でした。
- ◆ 朝地神楽は、若い方や女性が多く素晴らしい。このまま継続してください。
- ◆ 城原神楽は、笛、太鼓に迫力があり最高でした。テンポが速くリズムもよく素晴らしい。
- ◆ 城原神楽の天孫降臨は、荒々しく偉大でした。柴引の荒神は舞が上手かったです。 などたくさんのご感想をいただきました。ありがとうございました。



公演のお知らせ



🔷 8 月公演:8 月 20 日(日)12:30~15:30 (チケット発売中)



【出演団体】 **浅草流松尾神楽** (豊後大野市三重町)

【演目】

っなのたけ **「綱之武」・「岩戸」**

県内で最も多く伝播する浅草流の流れをくみ、勇壮かつ活発な浅草流の特徴をよく伝える神楽座です。子ども神楽を結成し後進の育成だけでなく、地域活性化、青少年の健全育成にも貢献しています。



【出演団体】 **庄内原神楽保存会** (由布市庄内町)

【演目】

ふたくさ 「二草」・「大蛇退治」

大野系岩戸神楽発祥の地から伝承され、浅草流を継承しています。昭和2年に小原神楽座として発足、昭和51年に庄内原神楽保存会となりました。息の合った華やかな舞が特徴です。

> 9 月公演:9月17日(日)12:30~15:30 (チケット発売中)



【出演団体】 **浅草・犬山神楽** (豊後大野市大野町)

【演目】

「綱之武」・「神逐」



【出演団体】

横堀岩戸神楽保存会

(阿蘇市波野)

【演目】

「天のダ」・「八雲払」

【出演団体】緒方三社神楽保存会(豊後大野市緒方町) /「八雲払」・「五穀舞」 阿蘇野神楽座(由布市庄内町) /「神使」・「天皇遣」

◆チケットお申込方法 豊後大野市神楽会館窓口またはお電話で №0974-35-2372受付時間・・・8:30~17:00

<お知らせ> ※R5 年 6 月よりホームページが新しくなりました。ぜひご覧ください。



HP: https://www.kagura-kaikan.jp



<編集・発行> 豊後大野市神楽会館 〒879-6903 大分県豊後大野市清川町砂田810番地 TeLO974-35-2372

